

渡辺昇さんを教育委員に任命



↑任命書を受け取る渡辺さん（左）

9月25日、広野町役場町長室で広野町教育委員の任命式が行われ、渡辺昇さんに任命書を交付しました。

渡辺さんは平成25年3月27日から町の教育委員を務めていただき、平成29年9月30日で任期が満了することから、広野町9月議会定例会で引き続き任命することが承認され、これに基づき任命書を交付したものです。新しい任期は平成29年10月1日から4年間です。

広野町民生委員・児童委員へ 永年勤続表彰を伝達



↑永年勤続表彰を受ける5人と関係者

9月28日、広野町民生委員協議会定例会が開催され、その席上で永年勤続表彰の伝達を行いました。

永年勤続表彰を受けたのは、久賀三枝子さん（広野町民生委員協議会会長）、松本美智子さん、鈴木恵太郎さん、北郷益良さん、北郷和子さんの5人です。

浜田昌良復興副大臣が来庁



↑福島県の復興状況について話す浜田昌良復興副大臣（右）

10月4日、浜田昌良復興副大臣が広野町役場を訪れ、遠藤町長に副大臣就任の挨拶をしました。浜田復興副大臣は、以前にも復興副大臣を務めたこともあり、広野町をはじめとする福島県の復興状況について、「復興が進んでいる部分とそうでない部分があり、復興が進まない部分についてしっかりと対応していきたい。」と述べていました。

広野町消防団・婦人消防隊 秋季検閲を実施



↑通常点検を行う矢内光正団長（写真左から2番目）と関係者

9月24日、広野町総合グラウンドで平成29年度広野町消防団・婦人消防隊秋季検閲を実施しました。通常点検・機械器具点検のあと小隊訓練を実施しました。

広野町放射線健康管理アドバイザー に委嘱状を交付



↑委嘱状を受ける小鹿山馬場医院院長（写真右から2番目）と高野病院関係者（右）

9月1日、広野町放射線健康管理アドバイザー就任に快諾をいただいた3人の医師へ委嘱状を交付しました。委嘱したのは、小鹿山博之馬場医院院長、高野病院院長、熊谷敦史福島県立医科大学災害医療総合学習センター副センター長です。

広野町放射線健康管理アドバイザーは、町民に対して放射線に関する適切な情報の発信と専門的な知見から広く助言などを得ることを目的として、平成24年9月から設置しており、今回委嘱した期間は平成29年9月から1年間です。

ひまわり“きぼう”の種が寄贈



↑ひまわりの種などを寄贈する大和田さん（左）

9月27日、NPO法人チームふくしま「福島ひまわり里親プロジェクト」の大和田勲監事が広野町役場を訪れ、全国から届いたひまわりの種約400粒とプランター7個を遠藤町長に手渡しました。

「福島ひまわり里親プロジェクト」は、被災地支援の一環として、福島で採れたひまわりの種を全国各地に送り、そこで育ったひまわりから採れた種を福島に送ってもらい、その種を福島県内の自治体や学校に無料で配布して育てるという事業で、今回寄贈していただいた種は、町内の公共施設や学校、幼稚園、保育所などに配布して育てていく予定です。

福島高専の地域復興支援室 広野オフィスが開所



↑開所式出席者と記念撮影

10月10日、福島工業高等専門学校の地域復興支援室広野オフィス開所式がニッ沼総合公園内のパークギャラリーで開催されました。

同所は、広野町内での河川水質調査や廃炉研究や人材育成、広野産ミカンを活用した酵母菌の研究などの拠点として活用され、広野町や浜通り地方の復興に寄与するものです。

広野町消防団第3分団に 新しい消防車が整備



↑新しい消防車両と消防団（右）

10月5日、広野町消防団第3分団に新しい消防車両（ポンプ車）が整備され、広野町から消防団への車両引渡式を第3分団屯所前で開催しました。

第3分団の消防車両は、東日本大震災の津波で屯所ごと流出し、使えない状態になっていて、第4分団の消防車両を借りて対応していました。

新しい消防車両はオートマチックギアとなっており、若い団員が乗りやすいよう配慮されています。